

**貿易情報連携プラットフォーム「TradeWaltz」
4月1日から製品版をリリース
～プラットフォーム上で輸出・輸入手続きが可能に～**

株式会社トレードワルツ

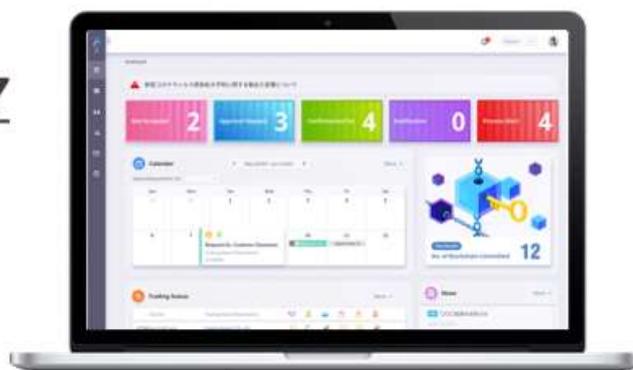
株式会社トレードワルツ（以下：トレードワルツ）は、貿易情報連携プラットフォーム「TradeWaltz®」について、輸出・輸入機能を実装した製品版を4月1日にリリースすることをご報告いたします。

2021年3月に、LC通知機能を先行リリースしておりましたが、4月以降は、契約から決済、通関業務まで、幅広い機能をご利用いただくことが可能となります。



輸出・輸入機能 製品版

4月1日リリース



■ 製品版で使える機能リリース予定

製品版の4月リリース機能および、2022年度の拡張機能のリリーススケジュールは下記の通りです。

カテゴリ	プロセス・機能	リリース月(暫定)
共通	通知・メール / 電子承認 / アーカイブ	22年4月
契約	P/O 送付	22年10月
	契約締結 / P.IV 発行	23年4月
LC	LC 接受	22年7月
輸出通関	輸出船積依頼(書類作成依頼・輸出通関依頼・荷役依頼・船積予約依頼・付保依頼) / 輸出許可書保管	22年4月
輸送	Booking 依頼 / BL 発行依頼 / BL 保管	22年10月
保険	IP / DN 発行依頼	23年4月
	IP / DN 保管	22年7月
決済書類	CO 申請 / CO 保管	23年4月
	決済書類作成 / 決済書類送付	22年4月
輸入通関	輸入荷捌依頼(書類作成依頼・輸入通関依頼・荷捌依頼・船積予約依頼・付保依頼) / 輸入許可書保管	22年4月

■ 貿易取引の課題を TradeWaltz で解決

コロナ禍が長引くなか、未だ紙書類での貿易手続きが行われ、貿易実務者はテレワークができず出社を余儀なくされています。貿易書類の保管場所の確保や、紙書類による煩雑な取引プロセスにより、多くの時間やコストが発生している他、少子化により将来貿易実務者の人数も減少することが予想され、こうしたアナログな貿易取引の改善、効率化が課題となっています。

「TradeWaltz」は、業態横断型の貿易情報連携プラットフォームです。ブロックチェーン技術を活用することで、高いセキュリティ水準のもと、貿易取引を完全電子化します。過去の実証結果から 44～60%の業務効率化が確認された他、紙書類が不要となることでコスト削減、貿易実務者のテレワークも可能になります。

2021 年には中小企業とタッグを組み、日本から台湾への輸出業務の実証に成功した他(※1)、国際物流システムシェア No.1 の TOSS シリーズとの連携(※2)、SAP ジャパン運営のアクセラレータプログラム採択(※3)、2022 年度中の海外(シンガポール・タイ・ニュージージーランド・豪州)連携を APEC で提案(※4)するなど、国内外含めたプラットフォーム間連携の検討も進めています。

(※1) <https://www.tradewaltz.com/news/972/> (※2) <https://www.tradewaltz.com/news/163/>

(※3) <https://www.tradewaltz.com/news/789/> (※4) <https://www.tradewaltz.com/news/396/>

■ 製品版の一般向け説明会について

昨年トライアル版リリース時には、一般向け説明会を実施し、約 200 名の方にご視聴いただきました。その後 48 社の企業にトライアル版をご利用頂いております。今後もトライアル版は輸出・輸入機能双方とも無料でご提供いたします。

今回 4 月には TradeWaltz 製品版についての Q&A を含む一般向け説明会を下記にて開催いたします。ご興味をお持ちいただけの方は、是非ご視聴ください。

日時	2022 年 4 月 18 日(月) 10:00-11:00
開催形態	Zoom webinar 形式（下記 URL より事前申込をお願いします） URL : https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_z8BnPY1zSCKA5bojHBs2YA
定員	1,000 名

また、製品版、及びトライアル版のご利用希望の方は、末尾の問合せ先までお気軽にご連絡下さい。（お申込数が多い場合、制限をさせて頂く可能性がございますので、あらかじめご了承下さい。）

■ TradeWaltz 導入サポート企業

「製品版のリリースに伴い、自社導入をコンサルティングファームと共に検討したいが、どこに進めればよいか？」というお問合せを頂いております。

現在、弊社プロダクトに詳しいアビームコンサルティング (<https://www.abeam.com/jp/ja>)、NTT データのグループ会社である NTT データ経営研究所 (<https://www.nttdata-strategy.com/>) を初期の導入パートナー企業として選定し、継続的な情報提供をしておりますので、迷われた場合は、こちらの 2 企業をご起用下さい。また、弊社にご相談頂ければ、トレードワルトツの担当者をアサインした上で、パートナーングさせて頂きます。コンサルティング起用時は弊社へご相談頂けますと幸いです。

【関係者のコメント】

トレードワルツ 代表取締役社長 小島 裕久

この度皆様待望の製品版をリリースできること大変嬉しく思います。堅牢で情報改ざんができないブロックチェーン技術を利用した基盤に加えて、今回は業務管理、コミュニケーション支援等の機能を実装し、GUI、及び API 連携によりご利用いただくことが可能となります。今後も輸出入の基本機能に加えて、貿易業務を各種支援する機能を提供してまいります。

トレードワルツ 取締役 CPO 橋本 信哉

トライアル版より改善を行い、商用版としてこの度提供を開始させていただきます。ステークホルダー間での電子的な情報共有を通じ、ユーザーの皆様方の業務改善に貢献できることを楽しみにしております。今後も継続的に機能拡充を進め、ユーザーの皆様方のビジネス課題の解決に資するサービスを目指して参りますので、よろしくお祈りいたします。

~~~~~

## トレードワルツ 中核メンバーを「ビズリーチ」で募集中!!【2022 年 4 月 15 日まで】

募集要項、詳細はプレスリリースをご覧ください。ご応募お待ちしております。

採用 WEB サイト : <https://www.bizreach.jp/job-feed/public-advertising/s4hsamh/>

・ 募集ポジション :

- 【副業兼業】 エンジニア (技術スペシャリスト)
- 【副業兼業】 グローバル事業部長
- 【副業兼業】 TradeWaltz コンサルタント
- 【常勤】 エンジニア (担当者~チームリーダークラス)
- 【常勤】 プロジェクトマネージャー
- 【常勤】 プロダクト企画
- 【常勤】 カスタマーサクセス
- 【常勤】 テクニカルコンサルタント
- 【常勤】 ソリューション営業
- 【常勤】 コーポレートスタッフ

~~~~~

■トレードワルツについて

【会社概要】

商号 : 株式会社トレードワルツ
代表者 : 代表取締役社長 小島 裕久
所在地 : 〒100-0005 東京都千代田区丸の内 3 丁目 2 番地 2 号 丸の内二重橋ビルディング 2 階
設立 : 2020 年 (令和 2 年) 4 月
事業内容 : ブロックチェーンを活用した貿易情報連携プラットフォーム「TradeWaltz ^(注1)」の SaaS ^(注2) 提供
人員数 : フルタイム 30 名
URL : <https://www.tradewaltz.com>
株主一覧 : 株式会社エヌ・ティ・ティ・データ

東京大学協創プラットフォーム開発株式会社
三菱商事株式会社
豊田通商株式会社
株式会社 TW Link
東京海上日動火災保険株式会社
三井倉庫ホールディングス株式会社
株式会社日新
株式会社三菱 UFJ 銀行
損害保険ジャパン株式会社

(注 1) 「TradeWaltz」は日本国内における株式会社トレードワルツの登録商標です。その他の商品名、会社名、団体名は、各社の商標または登録商標です。

(注 2) Software as a Service の略で、ユーザーがインターネット経由で必要なソフトウェア機能を利用する仕組み

本件に関するお問い合わせ先（株式会社トレードワルツ）

株式会社トレードワルツ CEO 室 担当：染谷、齋藤

Email : info@tradewaltz.com

以上